

～スタートカリキュラムってどんなことをしているの?～

「スタートカリキュラム研修会」と「アプローチカリキュラム研修会」は、保幼小連携の推進を目指して、現場の保育士、幼稚園教諭、小学校教諭が一堂に会して、カリキュラムについて学び合う研修会となっています。ここでは、小学校支援活動を通して調査した、小学校におけるスタートカリキュラムの一例をご紹介します。

～スタートカリキュラム案～

単元配列表

| | 第1週 | 第2週 | 第3週 | 第4週 |
|----|----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------|----------------|
| 算数 | なかまづくりとかず | | | |
| 国語 | えんびつのもちかた ・ かくときのせい ・ ひらがなのかくしゅう どうぞよろしく なんていおうかな | あさ うたにあわせてあいうえお こえのおおきさどうするの | ことばをつくろう どんなおはなしかな | えをみてはなそう |
| 生活 | きょうから いちねんせい | なかよしっばいだいさくせん わたしがっこう ・ みんなでわくわくがっこうたんけん ・ なかよしになりたいな なかよしみつかるいきかえりのみち ・ なかよしっばいみつけたよ みんなであそぼう はる | | |
| 音楽 | うたでなかよしになろう (うたでさんぽ ぞうさんのさんぽ てとてであいさつ ひらいたひらいた) はくをかんじてあそぼう(さんぽ なまえあそび) | | | |
| 図工 | | じぶんのかお(たんじょうびれっしゃ) | こいのぼりをつくろう | おひさまにここに |
| 体育 | からだほぐしのうんどうあそび(しゅうだんこうどう) | | | はしるうんどうあそび |
| 道徳 | | ようこそ、いちねんせい | あいさつ | べんきょうがはじまりますよ |
| 学活 | きょうからいちねんせい あんぜんなとうげこう ・ たのしいきゅうしょく | あんぜんに ひなんしよう | おそうじだいさくせん | クラスのもくひょうをきめよう |
| 行事 | にゅうがくしき | ひなんくんれん ・ いちねんせいをむかえるかい ほこうくんれん ・ けいそく ・ けんこうしんだんなど | | |

～入学1週目の予定(スタートカリキュラムの実際)～

- 1日目 入学式 (体育館)
自分の教室を知る。
- 2日目 学校の名前・組・担任の先生の名前。自己紹介。
朝の会・挨拶・返事の仕方。
トイレ・水飲み場・靴箱の使い方。
- 3日目 朝の支度。自分の名前を書く。
給食の支度と片付け・食べ方。帰りの支度。
- 4日目 自分の顔を描く。ひらがな。
- 5日目 並び方・鬼遊び。歩行訓練。ひらがな。

・緊張の面持ちで参加しています。
・不安で保護者と離れられない子もいます。
・「学校は間違えるところだ」とこどもたちに言っていた先生。間違えても良いことを伝えていました。

・次の日からは、自分で出来るように支度の仕方や支度後の過ごし方が掲示してあります(園と同じですね。)

・学習の間に園で行っていた鬼遊びやゲームなどで遊び、新しい友達との関係を作っていきます。

集団下校・・・帰り方を知る。(1、2週間から1か月位。学校によって様々)

通学路のコース別に先生が付き添い、経路や道路の歩き方を確認しながら下校します。

2週目 学校探検 1年生を迎える会

・6年生が企画して開催してくれます。

・学校探検は必要な場所や学校にいる人などを知ることで安心した学校生活につながります。取り組み方も様々で2年生や6年生が案内をしてくれたり、自分たちで行きたい場所を話し合っ出て出かけます。
・ある学校ではこどもたちが行きたい場所を話し合い、探検に出かけました。約束事を決め出かけますが、嬉しさと騒がしくなっていました。後ろから担任が録画して皆で見合い、反省をして次の探検につなげたという話がありました。
・こどもの主体的な学習になっています。もちろん学校中の先生方に目的を伝え、騒がしくなるかもと情報を共有してから行きます。

～授業時間は45分?～

幼稚園、保育園の先生方から「学校へ行って45分座ってられるかしら」と心配する声がかかります。

- ・なかよしタイム・・・安心を作る時間→朝の挨拶や健康観察、歌や読み聞かせで1日をスタート。
- ・わくわくタイム・・・生活科を中心とした学習活動→動植物や砂・水の不思議を観察して楽しむ時間です。
- ・ぐんぐんタイム・・・教科等を中心とした学習活動→算数、国語の学習で新しいことを学ぶ時間です。

毎日の安定的な流れによる安心感+学校生活や学習への期待感を持てるように「～タイム」と名付けています。短めの活動から、少しずつ時間を延ばし無理なく学習に入っていきます。

楽しく学校生活が送れるようなカリキュラムが生まれ、遊びから学習につながっています。